

産業まつり 技術の粋



循環式手洗いユニット「MYZオアシス」をPRするワイズグローバルビジョンの護得久朝晃事業開発部長＝22日、那覇市・県立武道館

便利な循環式手洗い

ワイズグローバルビジョン

小型海水淡水化装置を開発・販売するワイズグローバルビジョン(うるま市)

は、逆浸透膜(RO膜)システムを導入した循環式手洗いユニット「MYZオアシス」を開発した。水道がなくともユニット内にある水だけで繰り返し手を洗うことができ、建築現場などで重

宝されている。産業まつりの会場で展示している。

同社によると、RO膜は海水淡水化装置で使われる水以外の不純物などを取り除く膜。試験では3600回利用しても水の品質が保たれたという。製品は「第51回県発明くふう展」の特許・実用新案の部で最優秀

賞の県知事賞に選ばれた。

開発のきっかけは新型コロナウイルスの感染拡大で建築現場の衛生環境改善が求められたことだという。水道が引けない建築現場からニーズが強まり、開発に着手。RO膜や殺菌技術も取り入れて完成させた。昨年9月から販売している。

労働環境改善を目指すなど持続可能な開発目標(SDGs)の取り組みを進める県外企業を中心にこれまでに数百台を販売した。同社事業開発部の護得久朝晃部長は「オンリーワンの製品であり、手応えを感じている。円安でもあり、海外にも打って出て課題解決に役立ちたい」と話した。

(政経部・知念豊)